

新年を迎えて



青森県農業共済組合連合会
会長理事 佐々木 洋 一



新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、謹んでNOSA I関係者の皆様方に新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、2年続きの豪雪により園芸施設などの倒壊やりんご樹の枝折れ等の被害、また9月には台風18号の影響から記録的な豪雨により氾濫する河川が相次ぎ、県内各地で水田やりんご樹などに冠水や土砂流入などの甚大な被害が発生した年となりました。

被害を受けられた方々には、心よりお見舞いを申し上げますとともに、本年もNOSA I制度は、「青森県農業を守る」という強い信念をもって、災害による農業経営の損失補てんを通じ農家経営はもとより、地域農業の発展に大いに貢献して参りたいと思っております。

これからも、NOSA I制度の恩恵を全ての農家が受けられるよう、制度の普及・定着と全事業の引受拡大を図るとともに、全国運動「信頼のきずな」未来を拓く運動の最終仕上げに向けて、運動の行動スローガン「もっとフィールドへ」の定着を念頭に、より一層推進体制を強化する所存です。

結びに、本年もNOSA I事業への変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げますとともに、午年である本年が青森県のNOSA Iにとって「飛躍の年」となるようお祈り申しあげ、新年の御挨拶といたします。